



市立三次中央病院 緩和ケアチーム主催
年間シリーズ研修会《通算第40回》

- 日時：平成28年6月20日（月）
18:00～18:50 講義（50分）
18:50～19:00 Q&A（10分）

- 会場：市立三次中央病院
健診センター 2階 講堂

- 演題 <平成28年度 第4回>

デスケースカンファレンスのあり方 — 倫理的視点の導入とその応用 —

通常行われているデスケースカンファレンスは、できたこと・できなかったことをお互いに事後承認し、スタッフの感情表出に終始しがちで、次のケースにつながる学びが得られないことがほとんどです。医療・看護倫理を基礎としたカンファレンスによって、さまざまなジレンマを解消しましょう。

緩和ケア内科 医長
佐伯 俊成

<講師略歴>

佐伯 俊成(さえき としなり)：

昭和60年広島大学精神科入局。JA吉田総合病院、広島市民病院、中国労災病院、安佐市民病院、東京都立墨東病院精神科を経て、平成8年から広島大学医学部附属病院精神科助手。平成10年同医局長。平成14年同講師。平成16年広島大学病院総合診療科准教授。平成25年4月から現職。厚生労働省精神保健指定医、日本心身医学会心身医療認定医、日本総合病院精神医学会一般病院連携精神医学指導医・専門医、一般社団法人SCORE-G(がん疼痛・症状緩和に関する多施設共同臨床研究会：の場元弘代表理事長)会員



平成 28 年 5 月 25 日

関係機関 各位

市立三次中央病院
緩和ケアチーム

緩和ケア研修会(ご案内)

平素は、当院の運営に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。
さて、当院では緩和ケアチーム主催の研修会を年間シリーズで開催しております。
今回は

デスケースカンファレンスのあり方
—倫理的視点の導入とその応用—

と題して研修会を開催いたします。
多くの皆様にご参加いただきたく、ご案内申し上げます。

記

1. 日時：平成 28 年 6 月 20 日(月) 18:00~19:00
2. 場所：市立三次中央病院 健診センター大講堂
3. 講師：市立三次中央病院 緩和ケア内科 佐伯 俊成 先生
4. 申込締切：平成 28 年 6 月 17 日(金)
5. 申込方法：別紙参加申込書にご記入の上、下記まで FAX、または郵送にてお申し込みください。

—問合せ・申込先—

〒 728-8502 三次市東酒屋町 531 番地
市立三次中央病院 地域医療連携室
担当：新谷（緩和ケア担当）
TEL：(0824)65-0101
FAX：(0824)65-0159

緩和ケアチーム主催研修会申込用紙

日時：平成 28 年 6 月 20 日(月)18：00～19：00

会場：市立三次中央病院 健診センター 2階 講堂

演題：デスケースカンファレンスのあり方

—倫理的視点の導入とその応用—

講師：緩和ケア内科医長 佐伯 俊成 先生

施設名			
連絡先		TEL :	担当者 :
申込者 :			
氏名		氏名	
1		6	
2		7	
3		8	
4		9	
5		10	

FAX または郵送でお申し込みください

〒 728-8502

三次市東酒屋町 531 番地

FAX : (0824) 65-0159

締切は 6 月 17 日(金)です。

(緩和ケア担当 新谷)